

扶 養 親 族 認 定 簿

所 属		(異動 年 月 日)		(異動 年 月 日)		(異動 年 月 日)		(異動 年 月 日)		氏 名	
扶 養 親 族 の 氏 名	続 柄	生 年 月 日 (加算開始時期)	届 出 提 出 (受 理) 年 月 日	届 出 事 実 の 発 生 日 年 月 日	届 出 の 事 由	支 給 及 び 加 算 の 始 期 ・ 終 期 (22歳年度末)	確 認 及 び 認 定 年 月 日	取 扱 者 所 属 氏 名 ・ 属 印	備 考		
		年 月 日 ・ ・ (・ 4 ~)	年 月 日 ・ ・	年 月 日 ・ ・		年 月 日 ・ から	年 月 日 ・ ・	印			
			- - - - -	- - - - -	加 算 該 当	・ から	・ ・	印			
			・ ・	・ ・		・ まで (・ 3)	・ ・	印			
		年 月 日 ・ ・ (・ 4 ~)	年 月 日 ・ ・	年 月 日 ・ ・		年 月 日 ・ から	年 月 日 ・ ・	印			
			- - - - -	- - - - -	加 算 該 当	・ から	・ ・	印			
			・ ・	・ ・		・ まで (・ 3)	・ ・	印			
		年 月 日 ・ ・ (・ 4 ~)	年 月 日 ・ ・	年 月 日 ・ ・		年 月 日 ・ から	年 月 日 ・ ・	印			
			- - - - -	- - - - -	加 算 該 当	・ から	・ ・	印			
			・ ・	・ ・		・ まで (・ 3)	・ ・	印			
配偶者	有 無	その事実の生じた年月日		年 月 日		・ ・		印			

記入上の注意

- 1 生年月日（加算開始時期）欄には、加算措置の対象となる者について、加算開始の時期を（ ）内に記入する。
- 2 届出提出（受理）年月日欄には、届出提出日を記入し、その日が届出受理日と異なる場合においては、届出受理日を（ ）書で付記する。
- 3 支給及び加算の始期・終期（22歳年度末）欄の（ ）内には、子・孫・弟妹が22歳年度末により支給要件を喪失する時期を記入する。
- 4 子・孫・弟妹が22歳年度末により支給要件を喪失した場合は、届出提出（受理）年月日欄及び届出事実の発生日欄の記入は要しない。なお、届出の事由欄には、22歳年度末と記入する。
- 5 備考欄は、扶養親族の認定上、特に必要な事項を記入する。
- 6 配偶者欄には、次に掲げる場合に記入し、(3)の場合にはその事実の生じた年月日を併せて記入すること。
 - (1) 新たに職員となった者に配偶者以外の扶養親族があり、かつ、配偶者がいない場合
 - (2) 職員が配偶者以外の扶養親族を有するに至った時に配偶者のない場合
 - (3) 職員に公立学校職員の給与に関する条例第15条第5項第3号又は第4号に掲げる事実が生じた場合